

諏訪神社迎春行事のお知らせ

本年も残り一カ月となりました、あわただしい年の瀬をお迎えの事と存じます。新年を迎えるに当り、当社では年末年始に左記の諸行事を実施致しますので、ご案内申し上げます。

記

◎御神札の頒布

氏子各位の家門安泰・家業繁栄の祈念をこめた御神札をお頒けしております。伊勢神宮と氏神様が日本人共通の心の拠り所であり、清く正しく明るい生活の中心であります。新しい年を迎え、もの皆あらたまる時、新しくお受けしたお伊勢様と氏神お諏訪様の御神札をお祀りし、朝夕感謝の祈りを捧げましょう。

◎大祓式

御神札と一緒にお渡しした大祓人形は、男女別にご家族の氏名・年齢を書き、各自が息を吹き掛け、体を撫でて一年間の内に知らず知らずに犯した罪、触れた穢れを人形に移して下さい。この人形は三十日まで本社務所へお届け下さい。

大晦日に一年間の罪穢れを祓い清める大祓式を斎行致します。

◎初詣

元日午前零時の初詣は境内における参拝者の流れを考慮し、入口は正面参道からのみとし、平坂側参道は出口専用といたします。ご参拝の方は正面参道からお入りください。

元日午前零時に本殿御開扉の太鼓を合図に初詣参拝者をお迎えし、境内では参拝者に干支の絵入り「カワラケ」と「初穂」を進呈いたします。「カワラケ」はできるだけ多くのご家庭に行き渡るよう、一家一枚に限らせて頂きます。ご協力下さい。「カワラケ」は初詣記念として保存して下さい。翌年に神社に返納する必要はありません。尚、「カワラケ」の進呈は無くなり次第終了とさせていただきます。

境内特設テントでは厄除開運の破魔矢、絵馬、熊手、各種御神札、御守等を頒布します。一番詣りで新年の幸運を祈りましょう。

◎お囃

吉例により若松社中が神楽殿にて元日午前零時から年頭囃を奉納します。

◎新春祈禱

家内安全、商売繁昌、厄年厄除、交通安全、その他の御祈禱を執り行います。男性は25・42・61才、女性は19・33・37才（いずれも数え年）の前後三年間が前厄・本厄・後厄と云われ厄年とされており、「転ばぬ先の杖」、「大難は小難に」と厄年の方は年の初めに厄除けの御祈禱をお受けになるようお勧めします。ご希望の方は電話にてご予約下さい。

令和六年十二月吉日

諏訪神社々務所

若松町三〇一七 ☎8222・02008